

宇治市観光振興計画アクションプランの進捗状況報告

資料3

観光戦略	アクションプラン	事業内容	実施主体	目標年度等	これまでの取り組み状況等	今後について
1. 宇治茶ブランド活用戦略						
1-1 宇治茶に染まる観光の推進						
	JR宇治駅を降りたら「お茶の香り」の演出	JR宇治駅前観光案内所に、お茶を焙じる機械を設置し、茶どころ宇治ならではの香りの演出をします。	観光協会 行政	25 実施	・観光協会に焙じ機による香りの演出研究を委託し、試行実施。	研究結果を踏まえて今後の方向性を検討。
	宇治茶を活かしたサービスや宇治茶のまちを感じさせる演出	宇治茶を感じさせる演出や給茶スポットの設置等、宇治茶を活かしたサービスや演出を進めます。	事業者等 観光協会 行政	27 実施	・京都府茶協同組合の取り組みについて意見交換。 ・全国お茶まつり京都大会においては、京都文教大学による宇治茶スタンプラリーや聞き茶巡り、お茶まちづくりカレッジをはじめ、茶業団体等が様々なイベントを実施。	全国お茶まつりでの取り組みで、効果等を踏まえ継続的な取り組みについて検討。
	市営茶室・対鳳庵での高級茶の提供	市営茶室・対鳳庵で通常茶と高級茶の2種類のお茶を提供し、それぞれの良さを味わえる取り組みを検討します。	観光協会 行政	26 実施	・観光協会、茶道連盟と濃茶、体験メニュー等の実現性について協議。	関係団体等と実施に向けて協議・調整。
	宇治茶の郷づくり構想の推進	京都府の宇治茶の郷づくり構想の推進により、宇治茶の歴史や文化、景観など各種資源や体験などを結び付け、宇治茶歴史街道を活用した観光誘客に努めます。	事業者等 観光協会 行政	29 継続	・担当課を中心に関係機関等と調整。 ・「宇治茶歴史街道ウォーク」の実施 ・「宇治茶カフェ」認定店舗によるスタンプラリーの実施 ・将来の宇治茶ファンを育てる「お茶育」推進事業「宇治茶大好き！キッズ茶ムリエ」検定の実施	京都府、山城地域各市町村、茶業団体等と連携して事業推進。
	舟茶席の啓発	お茶どころ宇治だからこそ味わえる、宇治川とお茶席とのコラボレーションである舟茶席の魅力の啓発に努めます。	観光協会	29 利用者増	・「舟茶席」を市のHPに掲載するなど啓発を強化。	来春に向けて京都総合観光案内所(京なび)にも掲示できるよう電子ポスターを作成。
	宇治茶の歴史・文化を伝える施設の整備	史跡宇治川太閤堤跡歴史公園の中で、茶摘み等ができる施設や、宇治茶の歴史・文化を紹介する情報発信施設を整備します。	行政	29 設計・整備	・(仮)宇治川太閤堤跡歴史公園整備計画(素案)の概要を公表。	素案を踏まえ、周辺整備や交流ゾーン整備に関する都市再生整備計画(案)について市民アンケート等を実施予定。
	宇治茶に関する情報発信の強化	全国に向けて宇治茶の情報発信をするとともに、茶摘みやお点前等の宇治茶体験施設や宇治茶スイーツマップ等、宇治茶に関する着地型情報の発信を強化します。	事業者等 観光協会 行政	26 実施	・京都府茶協同組合等で宇治茶情報アプリ「お茶なび」を作成。 ・京都府山城広域振興局で「京都やましろスイーツパスポート」を発刊。 ・宇治まちづくりビジョンの会による宇治バル新茶&スイーツフェスタ開催 ・立命館大学がスイーツのもたらす観光効果調査のため宇治茶のスイーツマップを作成し調査中。 ・宇治茶の郷づくり協議会により「宇治茶の郷メールマガジン」を発行	作成されたアプリやパンフ等の効果を踏まえ、宇治茶の効果的な情報発信を検討。
1-2 宇治茶を活かした新たな食文化の開発・提供						
	宇治茶を使ったスイーツコンテストの実施、新しい名物の開発	宇治茶を使ったスイーツコンテストを実施し、新しい宇治の名物となるお土産品等の開発に努めます。	事業者等	25 実施	・JR宇治駅前のお土産ショップ宿木にて、スイーツコンテストの受賞作品を販売(期間限定)。 ・第2回「宇治茶と源氏物語」スイーツコンテストin宇治への応募作品を11月10日から募集。	第2回「宇治茶と源氏物語」スイーツコンテストin宇治について平成26年3月中に審査を行い、4月5日に表彰式展示会を実施予定。

観光戦略	アクションプラン	事業内容	実施主体	目標年度等	これまでの取り組み状況等	今後について
	「宇治の朝」の魅力を体感できる宿泊プランの検討	朝霧のかかる宇治川沿いを歩くなど神秘的な体験と、宇治茶を活用した朝食にスポットを当てたプランを検討します。	事業者等	25 実施	・京都文教短期大学と旅館組合と意見交換。 ・東南アジアからの誘客に向けイスラム教徒向けハラール食の検討 ・各旅館等における朝食メニューのカロリー計算を実施。	朝食にスポットを当てたプランについて旅館組合で検討。また、公衆衛生協会においてハラール食に関する研修を検討。
	宇治茶を使ったご当地グルメの開発	既成概念にとらわれない、宇治茶を使った新しいご当地グルメを開発し、一同に集めた販売等を検討します。	事業者等	26 合同販売	・JR宇治駅前のお土産ショップ宿木にて、スイーツコンテストの受賞作品を販売(期間限定)。 ・第2回「宇治茶と源氏物語」スイーツコンテストin宇治への応募作品を11月10日から募集。	第2回「宇治茶と源氏物語」スイーツコンテストin宇治について平成26年3月中に審査を行い、4月5日に表彰式展示会を実施予定。
1 - 3宇治茶を守り、後世に伝える事業の推進						
	宇治茶まつり等の伝統行事の啓発	宇治茶まつりや献茶祭、黄檗山萬福寺の全国煎茶道大会等、市内で行われるお茶に関する伝統行事の啓発や宇治茶文化の情報発信に努めます。	事業者等 観光協会	継続	・宇治茶に関連するイベント等について情報収集し、市のHPへの掲載に向けて整理。	今年度中の市HPの充実を予定。
	“宇治茶”の世界遺産登録へ向けた取り組み	宇治茶を後世に伝え宇治茶ブランドの価値を高めるため、茶業関係者を中心に地域全体で取り組みを進め、“宇治茶”の世界遺産登録を目指します。	事業者等 市民 行政	継続	・10月19日宇治市文化センターで宇治茶の世界遺産登録に向けたシンポジウムを第67回全国お茶まつり京都大会実行委員会主催で開催。 ・京都府では、平成25年11月19日、市町村間の連携・調整を目的として「宇治茶生産の景観」広域調整会議を設置したほか、景観保全・形成の専門家による農村景観アドバイザーボード(サポートチーム)を設置。	京都府では、ボランティアで茶園を守る人たち、地域に入って宇治茶を楽しんでもらう人たち双方を「宇治茶の郷づくり応援団」とし、地域を挙げて世界遺産の取組を進める予定。
	宇治茶の消費拡大に向けた取り組み	宇治茶の消費拡大を図るとともに、市民が宇治茶を楽しむ機会の拡充に努めます。	事業者等 行政	継続	・宇治新茶・八十八夜茶摘みの集いや市民茶摘みのつどいの実施。 ・各種イベント等でのお茶の無料接待、キャンペーンの実施。 ・全国お茶まつりにおいてお茶の無料接待等、消費拡大イベントを実施。	宇治茶の消費拡大に向けた取り組みを引き続き実施。
2. 豊富な観光資源の保全・活用戦略						
2 - 1世界遺産等の歴史遺産の活用						
	世界遺産ブランドの活用	世界遺産である平等院と宇治上神社が持つ文化的な価値を保全するとともに、そのブランド力を活かした集客に努めます。	事業者等 観光協会 行政	29 継続	・平等院、宇治上神社の両世界遺産ともに改修中であるため、今後の動きを注視するとともに情報収集を図っている。	平等院・鳳凰堂については平成26年4月に覆いが取れ、秋には尾廊部分も完成予定。宇治上神社については平成26年12月に本殿の改修が完成予定。
	豊富な歴史遺産の活用	市内には黄檗山萬福寺や三室戸寺のほか多数の社寺仏閣があります。それぞれの特徴や歴史、ストーリーを活かした観光振興や周遊性を高める取り組みを検討します。	事業者等 観光協会 行政	29 継続	・各社寺等に関する情報収集や連携・調整。	各社寺等に関する情報収集や連携・調整。
2 - 2自然・景観の保全・整備						
	宇治橋上流景観の保全・整備	宇治市を代表する景観の一つである宇治橋上流の景観を保全しつつ、防災や観光振興の観点から国が実施している宇治川の改修事業を推進します。	行政	27 完成	・宇治川改修事業について、塔の島地区の整備に関するアンケート結果を踏まえた整備計画の検討。 ・観光協会が宇治川サクラプロジェクトを実施。	宇治川河川改修事業について動向を注視・調整するとともに、宇治川サクラプロジェクトの推進に向け、行政としての協力等を検討。
	歴史的風致の維持向上に資する事業の推進	宇治の風情を守り後世に引き継ぐため、歴史的風致維持向上計画に基づく各種事業を推進します。	事業者等 観光協会 市民 行政	29 継続	・(仮)宇治川太閤堤跡歴史公園整備計画(素案)の概要を公表。	素案を踏まえ、周辺整備や交流ゾーン整備に関する都市再生整備計画(案)について市民アンケート等を実施予定。

観光戦略	アクションプラン	事業内容	実施主体	目標年度等	これまでの取り組み状況等	今後について
	大吉山公園の再整備	市街地が見渡せる大吉山の展望台や休憩施設等の再整備を検討します。	行政	26 方針決定	・関係課による調整・検討。	・関係課による調整・検討。
	2 - 3 源氏物語のまちづくりの推進					
	源氏ろまん事業をはじめとする源氏物語関連事業の推進	源氏ろまん事業をはじめ、これまで進めてきた源氏物語のまちづくりを推進していきます。	事業者等 観光協会 市民 行政	29 継続	・宇治十帖スタンプラリー、紫式部文学賞・紫式部市民文化賞の贈呈式等、源氏ろまん事業を実施。	源氏ろまん事業を今後も継続する予定。
	源氏物語ミュージアム集客対策の強化	源氏物語の魅力観光客にもわかりやすくPRするとともに、各種イベント等との連携を図り集客力の強化に努めます。	行政	29 継続	・文化財団体との連携により狂言の鑑賞会と源氏物語スポットさがしなどの事業を実施した。 ・企画展等を通じてミュージアム独自の集客強化。 ・商店街等との連携による集客強化。	来年1月18日より平等院表参道商店会が実施する美術作品公募展の展示会場となる予定。
	3 . 観光コンテンツの開発と魅力向上戦略					
	3 - 1 新たな観光コンテンツの開発					
	史跡宇治川太閤堤跡歴史公園の整備	太閤堤の遺構の再現展示や宇治茶に関する体験施設、歴史・文化を紹介する施設の整備とともに、来訪者が憩える広場や休憩施設を備えた公園を整備します。	行政	29 設計・整備	・(仮)宇治川太閤堤跡歴史公園整備計画(素案)の概要を公表。	素案を踏まえ、周辺整備や交流ゾーン整備に関する都市再生整備計画(案)について市民アンケート等を実施予定。
	舟運活用の研究	大阪城から伏見を伝い、宇治までの舟運航路の研究や舟運観光の可能性を検討します。	事業者等 観光協会 行政	27 方針決定	・舟運活用に向けた課題等の整理。	・舟運活用に向けた課題等の整理。
	「宇治の朝」の魅力を体感できる宿泊プランの検討(再掲)	朝霧のかかる宇治川沿いを歩くなど神秘的な体験と、宇治茶を活用した朝食にスポットを当てたプランを検討します。	事業者等	25 実施	・京都文教短期大学と旅館組合と意見交換。 ・東南アジアからの誘客に向けイスラム教徒向けハラール食の検討 ・各旅館等における朝食メニューのカロリー計算を実施。	朝食にスポットを当てたプランについて旅館組合で検討。また、公衆衛生協会においてハラール食に関する研修を検討。
	歴史・ストーリーを活用した観光振興	宇治市にまつわる歴史・ストーリーや市街地として国内で初めて国選定を受けた文化的景観のまち並みを活用した新しい観光コース等を作成します。	観光協会 市民 行政	26 実施	・文化的景観や宇治茶に関する観光コースについて検討。	・文化的景観や宇治茶に関する観光コースについて検討。
	観光動画コンクールの実施	四季折々の宇治市の素晴らしい風景や各種イベント等の動画を募集、コンクールを行い、優秀作品については観光PRに活用します。	観光協会 市民 行政	26 実施	・観光動画コンクールの進め方等について検討。	・観光動画コンクールの進め方等について検討。
	フィルムコミッションの設立	映画やテレビドラマ、CM等のロケ撮影を支援し、映像化による宇治市のイメージアップを図ります。	事業者等 観光協会 行政	26 設立	・フィルムコミッションの研究のため、先進地である香川県、神戸市、北九州市を訪問。	研究結果を踏まえて今後の方向性を検討。
	スポーツ観光の推進	太陽が丘との連携や宇治川周辺道路を活用したランニング、ウォーキング等の取り組みを推進します。	観光協会 行政	27 方針決定	・太陽が丘との各種イベント(スイートリレーマラソン、京都大作戦、グルメリレーマラソン等)を通じた連携。 ・宇治川塔の川での宇治川・源平・龍舟祭2013の開催。 ・宇治川工事用道路の活用について要望。	太陽が丘との連携強化に努めるとともに、宇治川工事用道路の活用について検討。
	3 - 2 歩く宇治観光の推進					
	宇治川沿いや塔の島等へのベンチ等の設置	歩いて宇治を散策されている方が、ほっと一息をつける場所の増設を検討します。	行政	27 設置	・宇治川改修に伴う宇治公園の改修に際して憩いの場づくりの要望を検討。	宇治川改修に伴う宇治公園の改修に際して憩いの場づくりの要望を検討。

観光戦略	アクションプラン	事業内容	実施主体	目標年度等	これまでの取り組み状況等	今後について
	商店街合同のスタンプラリーの実施	観光客の多い中宇治地域の商店街等が連携したスタンプラリーを実施します。	事業者等観光協会	29 継続	・茶彩回廊の実施。 ・京阪電車による沿線の商店街を繋ぐスタンプラリーの実施。 ・全国お茶まつりでの宇治茶まるごと体験ウォークの実施。 ・3商店街を巡って“おうじちやまグッズ”をもらおうキャンペーンの実施。	商店街等を歩いて巡る企画等の検討。
	周遊性を高めるための仕掛けの検討	主要な観光スポットだけでなく、商店街周辺を歩いてもらうような仕掛け等を検討します。	事業者等観光協会 行政	25 実施	・京阪宇治駅100周年事業の実施。 ・IC近畿地区大会の太陽が丘、塔の島等での実施。	商店街や地域ごとの特徴を活かした観光エリアの設定等、周遊性を高める仕掛けづくりについて検討。
3 - 3観光事業者(商店街・個店)の魅力向上の推進						
	観光商店街の活性化	地元住民だけでなく観光客をターゲットにした商店街等の魅力を高め、まち歩きを楽しんでいただける商店街づくりを通じた地域の活性化を目指します。	事業者等	29 継続	・平等院表参道商店会での藤の花展示事業実施。 ・宇治橋通り商店街での「ええもんわんさか市」、「笑顔がいっぱいわんさかフェスタ」の実施。 ・源氏タウン銘店会での銘店会マップの作成。	各商店街における現状と課題を踏まえた、商店街活性化計画の策定を検討。
	魅力的なお土産・食事の開発強化	各店舗において、魅力的なお土産やお食事のメニューの開発強化に努めます。	事業者等	29 継続	・JR宇治駅前のお土産ショップ宿木にて、スイーツコンテストの受賞作品を販売(期間限定)。 ・第2回「宇治茶と源氏物語」スイーツコンテストin宇治への応募作品を11月10日から募集。	第2回「宇治茶と源氏物語」スイーツコンテストin宇治について平成26年3月中に審査を行い、4月5日に表彰式展示会を実施予定。
	異業種間連携等による割引サービスの実施	各商店街をはじめ、駐車場、鉄道事業者、寺社仏閣、宿泊施設等に協力を得て、セット券等割引サービスの普及に努めます。	事業者等観光協会	26 実施	・実態把握に向けて観光協会等と調整。	・実態把握に向けて観光協会等と調整。
	各店独自の情報発信力の強化	各店舗がそれぞれ个性的で行ってみたいと思わせるHPやフェイスブック等の作成に力を入れるとともに、取材等には積極的に対応し、情報発信に努めます。	事業者等	29 継続	・緊急雇用対策事業として、首都圏向け、京都観光客向け、リピーター向けとターゲット別の効果的な情報発信方法について研究を委託。	研究結果を事業者等とも共有することにより、各店舗におけるより効果的な情報発信について検討。
4. おもてなしの心を持った人材育成・環境整備戦略						
4 - 1おもてなし力・市民意識の向上						
	観光ボランティアガイドの有効活用	観光ボランティアガイドの活動を支援するとともに、観光客の生の声を観光協会、事業者等に伝え、情報共有に努めます。	事業者等観光協会 市民行政	25 実施	・本年2月から始めた体験ガイドの紹介を含む新たなリーフレットを作成。 ・観光ボランティアガイドとの意見交換を実施。 ・観光ボランティアガイドによる民間駐車場における観光案内を試行実施。	試行実施の結果を踏まえ、関係者の意見等を尊重するなかで本格実施について検討。
	「(仮)市民観光デイ」の制定	市民に宇治市の良さを知ってもらい、ふるさと意識や観光客を歓迎する意識の醸成を図るため、各施設やお店で市民割引を設ける等官民一体となった取り組みを行います。	事業者等観光協会 市民行政	26 実施	・既に観光デイ(ウイーク)を実施されている神戸市にヒアリングを実施。	実施に向けた手法等について検討。
	市民向け宇治の魅力体験講座等の拡充	市民が宇治市の魅力を体感し理解を深めていただける講座等を拡充し、おもてなし意識の啓発に努めるとともに、市民が観光まちづくりに参画できるような仕組みづくりについて検討します。	観光協会 市民行政	29 継続	・観光協会への委託により、観光事業者向けに鶴飼や源氏物語ミュージアム等を実際に体験してもらう講座を実施。	委託による実施及び検証により、今後の展開を検討。
	学校教育における、宇治の歴史や文化、観光に触れる機会の強化	学校教育の中で、宇治の歴史・文化、また観光の重要性について啓発していきます。	観光協会 市民行政	29 継続	・社会科副読本「わたしたちの宇治市」における歴史、文化、観光面の取り扱いについて調整。 ・各小学校において茶協同組合による茶香服体験や観光ボランティアガイドによる講座等を実施	社会科副読本「わたしたちの宇治市」における歴史、文化、観光面の取り扱いについて調整中。

観光戦略	アクションプラン	事業内容	実施主体	目標年度等	これまでの取り組み状況等	今後について	
	インバウンド対策の強化	訪日外国人観光客(インバウンド)対策として両替サービスや通訳サービスのほか、協議会の設立等、総合的な対策を進めていきます。	事業者等 観光協会 行政	26 設立	・JR宇治駅前観光案内所及び観光センターにWi-Fiを設置。 ・観光協会の専門委員会にインバウンド対策委員会を新設。	平成26年1月には宇治市、観光協会、商工会議所による台湾へのトップセールスを実施予定。	
	おもてなし講座や優良おもてなし認定制度の検討	店舗等のおもてなし力アップに向けた講座の実施や優良おもてなし認定制度等の発足を検討します。	事業者等 観光協会	26 実施	・観光協会への委託により、観光事業者向けに鶴飼や源氏物語ミュージアム等を実際に体験してもらう講座を実施。	商工会議所によるおもてなし講座を実施予定。	
	4 - 2 観光案内の充実						
	観光案内板・道標の再整備	観光案内板等について、外国語表記の追加等再整備のガイドラインを策定し、景観に配慮した整備を行います。	行政	28 整備	・既設案内板の整理も含め、どのような手順で進めていくか検討。	既設案内板の整理も含め、どのような手順で進めていくか検討中。	
	京阪宇治駅周辺における観光案内所の新設	宇治川太閤堤跡に整備する施設内での情報発信機能を含め、京阪宇治駅周辺での観光案内所の新設を検討します。	行政	29 設計・整備	・(仮)宇治川太閤堤跡歴史公園整備計画(素案)の概要を公表。	素案を踏まえ、周辺整備や交流ゾーン整備に関する都市再生整備計画(案)について市民アンケート等を実施予定。	
	観光案内機能の強化	観光センターや観光案内所をより観光客が利用しやすい環境整備に努めるとともに、WiFi環境の整備やスマートフォン等を活用した観光案内の充実に努めます。	観光協会 行政	26 実施	・JR宇治駅前観光案内所及び観光センターにWi-Fiを設置。	JR宇治駅前観光案内所や観光センターの表示について検討。	
	民間駐車場での観光案内強化	駐車場における観光案内機能の強化を図り、車での来訪者に対する情報提供の充実に努めます。	事業者等 観光協会 行政	26 実施	・観光ボランティアガイドによる民間駐車場における観光案内を試行実施。	試行実施の結果を踏まえ、今後の方向性を検討。	
	4 - 3 安全・快適に市内を観光できる環境の整備						
	交通渋滞解消に向けた検討	交通渋滞解消に向け、パークアンドライドや県通りの一方通行等の社会実験など、交通政策の面からさまざまな取り組みを検討します。	行政	27 方針決定	・民間駐車場等の現状把握を行い、関係課と当面の対策について検討。	関係課による観光交通対策検討調査の実施に向けた調整・検討。	
	観光シーズンにおける駐車場の確保の検討	観光シーズンの駐車場不足を解消するため、市役所駐車場等の活用やさまざまな取り組みを検討します。	行政	26 実施	・関係課と市役所駐車場を臨時駐車場として開放することについて調整。	関係課等と実施に向けた協議・調整。	
店舗トイレの一般開放制度の検討	観光シーズンのトイレ不足を解消するため、店舗トイレの一般開放制度を検討します。	事業者等 行政	26 実施	・観光協会に店舗トイレの活用研究調整を委託。奈良市おもてなしトイレを視察。	研究結果を踏まえて今後の方向性を検討。		
安全な観光地づくりの推進	災害時の観光客の避難誘導方法の確立等、安全な観光地としての取り組みを進めます。	事業者等 観光協会 行政	27 実施	・観光客の避難誘導に関する基礎資料づくりを観光協会に委託。	基礎資料を基に観光客向けの災害時避難誘導マニュアルを検討。		
快適で優しい観光地づくりの推進	観光バリアフリーの取り組みや観光地にふさわしいトイレへの改修等、観光客が快適に過ごせるための取り組みを推進します。	事業者等 観光協会 行政	27 実施	・観光地の公衆トイレの改修について関係課と調整。	関係課等と実施に向けた協議・調整。		
5 . 情報発信能力向上戦略							
5 - 1 情報発信力の強化							
効果的な情報発信のあり方の検討・実施	全国への情報、近畿圏への情報、宇治に訪れてからの情報等、それぞれのニーズに応じた情報発信に努めます。	観光協会 行政	25 方針決定	・緊急雇用対策事業として、首都圏向け、京都観光客向け、リピーター向けとターゲット別の効果的な情報発信方法について研究を委託。 ・観光協会によるパンフレット「京都・宇治めぐり」の発行。	研究結果を事業者等とも共有することにより、各店舗におけるより効果的な情報発信について検討。		
時代に合ったICT技術を活用した情報発信	時代に合った新しいICT技術を活用した情報発信を行い、利用者等を通じた情報発信の拡大に取り組みます。	観光協会 市民 行政	29 継続	・市HPの充実と観光協会フェイスブック等の充実を実施。	・市HPの充実と観光協会フェイスブック等の充実を実施。		

観光戦略	アクションプラン	事業内容	実施主体	目標年度等	これまでの取り組み状況等	今後について
	鉄道事業者や情報媒体への情報提供・連携強化	鉄道事業者や旅行情報誌等を活用し、全国等に向けて宇治の魅力を情報提供するとともに連携強化に努めます。	観光協会	26 実施	・JR、京阪、近鉄、観光協会、宇治市による宇治地域鉄道連合会を設置し意見交換を実施。 ・観光協会で作成した観光ポスターを各鉄道事業者にも掲示できるよう協力依頼。	鉄道事業者等との連携の強化を図るとともに、新たな取り組みを検討。
	高速道路のサービスエリアや京都駅等での宇治土産の設置拡充	宇治の土産品を宇治市以外で購入できる場を設け、観光都市・宇治の啓発に繋がっていきます。	事業者等	29 継続	・現状把握の手法について検討。	・現状把握の手法について検討。
	京都総合観光案内所「京なび」における宇治観光案内の強化	京都へ来られた観光客を宇治に呼び込むため、「京なび」での宇治の取り扱いの強化を働きかけます。	観光協会 行政	25 要望	・「対鳳案」の電子ポスターを作成し、京都総合観光案内所「京なび」に掲示。	観光協会で作成するポスターの掲示等、宇治への誘客PRの強化。
5 - 2 観光プロモーションの強化						
	京都・伏見と連携したプロモーションの実施	宇治のお茶、伏見のお酒とそれぞれの特徴を活かした観光プロモーションを、交通事業者等とも連携して実施します。	事業者等 観光協会 行政	29 継続	・伏見と宇治の連携による観光シンポジウムやモデルツアーの実施。 ・京阪電車での伏見・宇治・八幡を巡る1デイチケット販売。	伏見と宇治のモニターツアーの研究結果等を踏まえた連携強化。
	宇治市版「MICE」の推進	太陽が丘や大学等を目的に来られた来訪者にも宇治の観光を楽しんでいただけるよう連携を図ります。	事業者等 観光協会 行政	25 実施	・太陽が丘や大学等を通じて観光パンフレット等を配布してもらうよう依頼。	太陽が丘からの観光誘客の手法等について検討。
	宇治茶の郷づくり構想の推進(再掲)	京都府の宇治茶の郷づくり構想の推進により、宇治茶の歴史や文化、景観など各種資源や体験などを結び付け、宇治茶歴史街道を活用した観光誘客に努めます。	事業者等 観光協会 行政	29 継続	・関係課を中心に関係機関等と調整。 ・「宇治茶歴史街道ウォーク」の実施。 ・「宇治茶カフェ」認定店舗によるスタンプラリーの実施。 ・将来の宇治茶ファンを育てる「お茶育」の推進にかかるイベントを実施。	京都府、山城地域各市町村、茶業団体等と連携して事業推進。
	JR奈良線の名称変更(愛称設定)の検討	JR奈良線の名称について、より親しみやすい愛称を設定することについて検討します。	事業者等 市民 行政	27 方針決定	・JR奈良線複線化促進協議会の中で愛称設定についての意見が提案された。	JR奈良線複線化促進協議会の参加団体等と愛称設定の具体化に向けて検討。